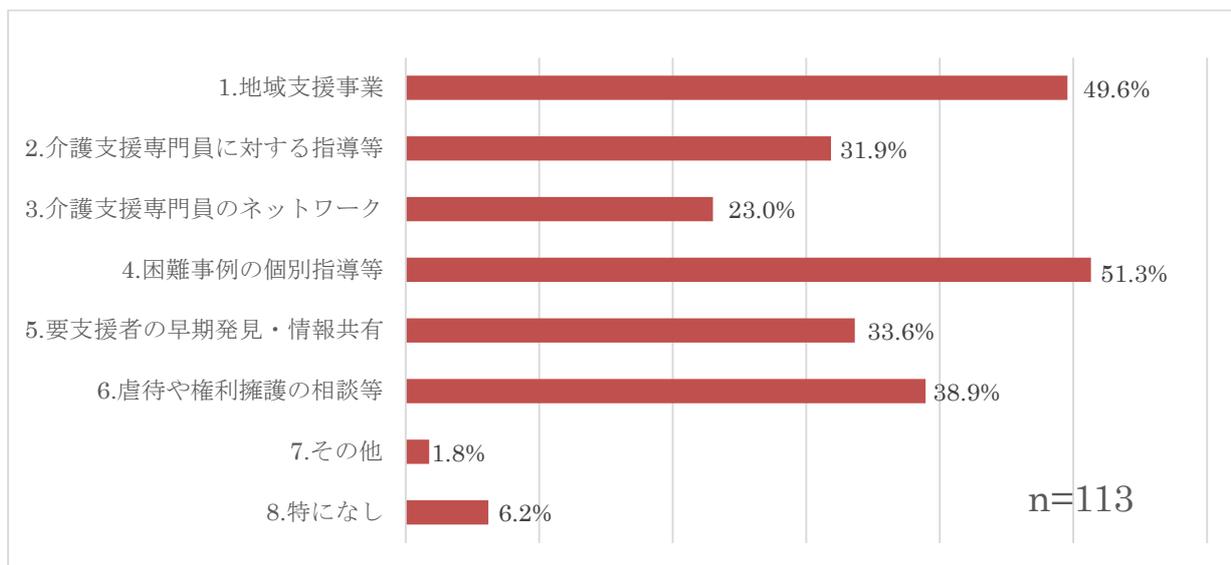


## 回答事業所数

項目	回答数
訪問系	27 事業所
通所系(小規模多機能ホーム含む)	38 事業所
施設・居住系	21 事業所
居宅介護事業所	27 事業所
合計	113 事業所

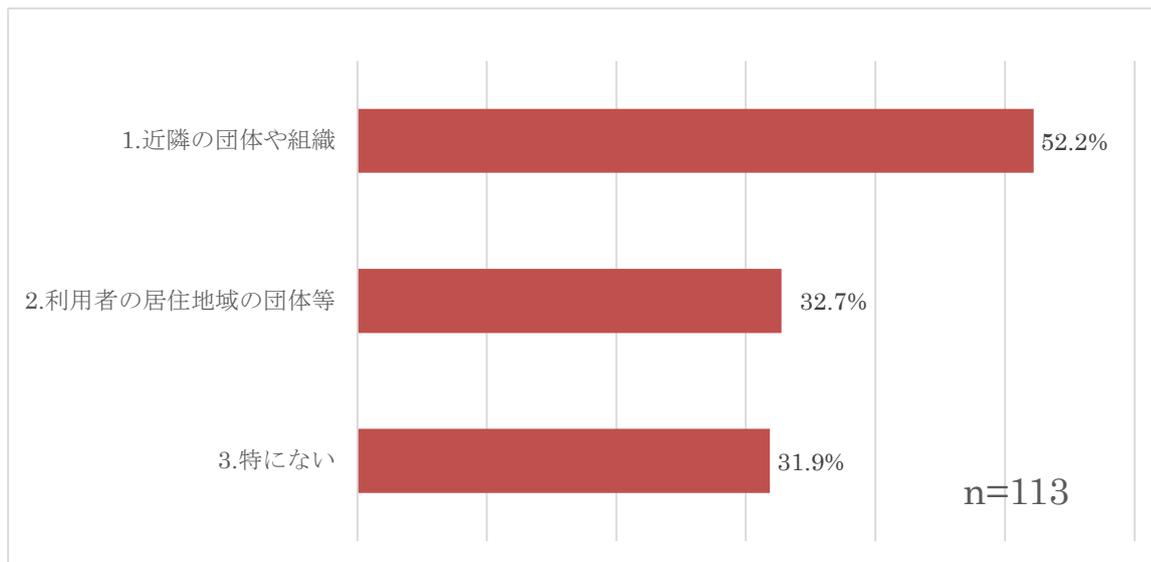
## 1 地域との関わりについて

問1 貴事業所では、委託型地域包括支援センターとどのような連携をとっていますか(複数選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・居住系	居宅介護支援	合計	比率
1.地域支援事業での連携	14	24	9	9	56	49.6%
2.介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談	7	10	4	15	36	31.9%
3.地域における介護支援専門員のネットワーク	3	7	5	11	26	23.0%
4.支援困難事例の個別指導・相談	7	17	12	22	58	51.3%
5.支援を必要とする高齢者の早期発見・情報共有	6	13	7	12	38	33.6%
6.高齢者虐待や権利擁護についての相談や情報交換など	3	17	8	16	44	38.9%
7.その他(会議への参加依頼等)	1	0	1	0	2	1.8%
8.特になし	3	3	1	0	7	6.2%

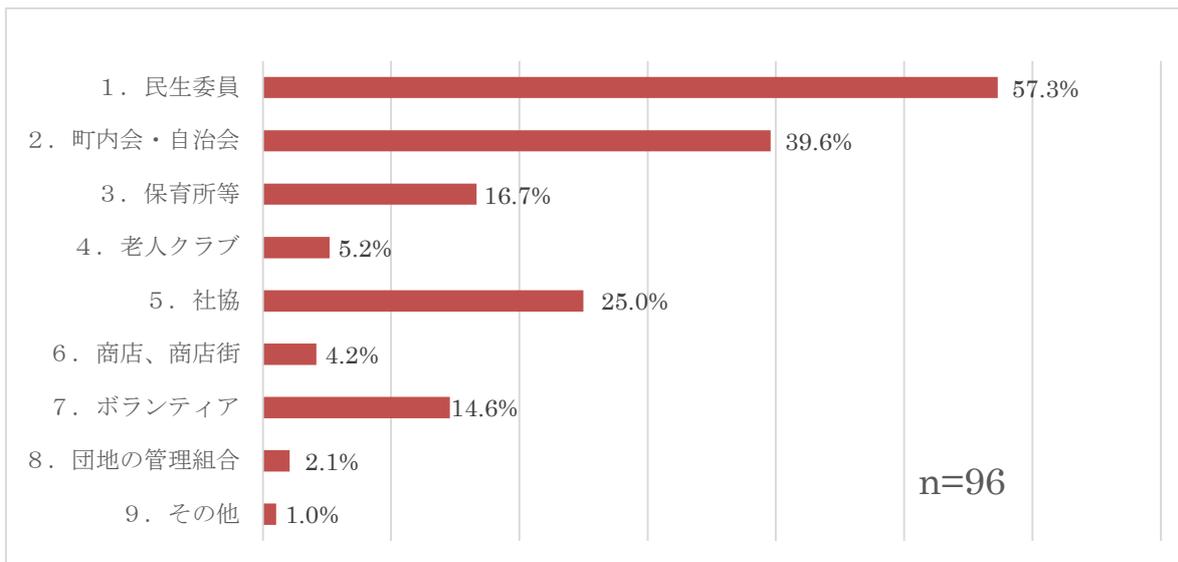
問2 貴事業所では、地域の団体(民生委員、町内会、地区社協等)との関わりはありますか(複数選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・ 居住系	居宅介 護支援	合計	比率
1. 事業所(施設も含む)の近隣の団体や組織との関わりがある	10	22	17	10	59	52.2%
2. 利用者の居住地域の団体や組織との関わりがある	7	11	7	12	37	32.7%
3. 特にない	14	11	1	10	36	31.9%

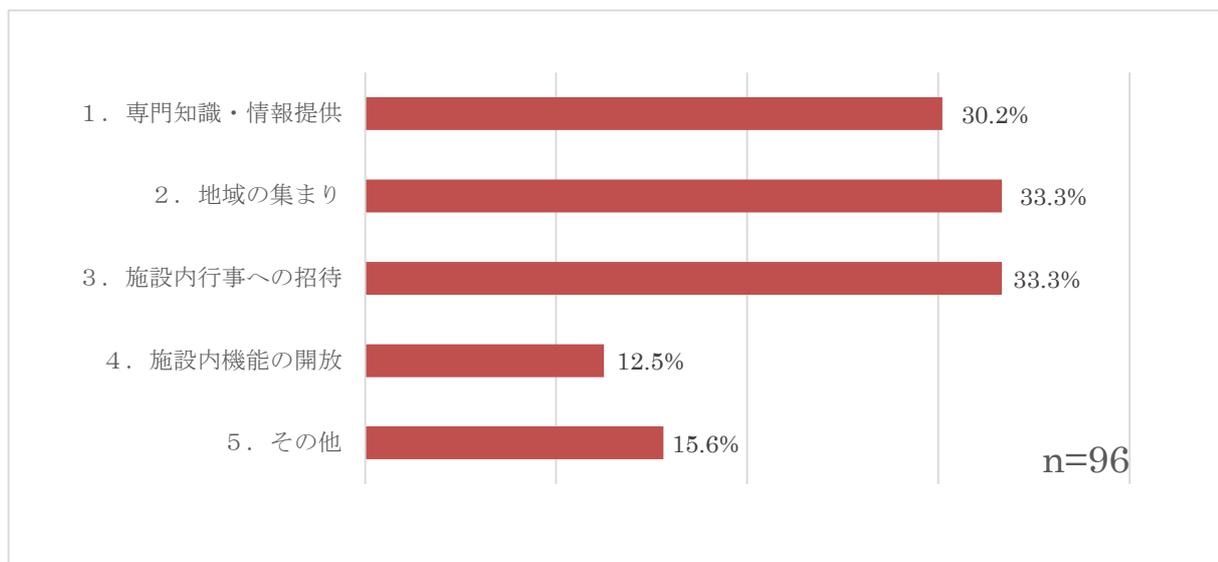
**【問2で1または2とお答えの事業所におたずねします】**

問3 それは、どのような団体・組織ですか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 民生委員	55	57.3%
2. 町内会・自治会	38	39.6%
3. 保育所等・小学校・中学校・高等学校	16	16.7%
4. 老人クラブ	5	5.2%
5. 社会福祉協議会	24	25.0%
6. 商店、商店街	4	4.2%
7. ボランティア・NPO団体	14	14.6%
8. マンション・団地の管理組合	2	2.1%
9. その他	1	1.0%

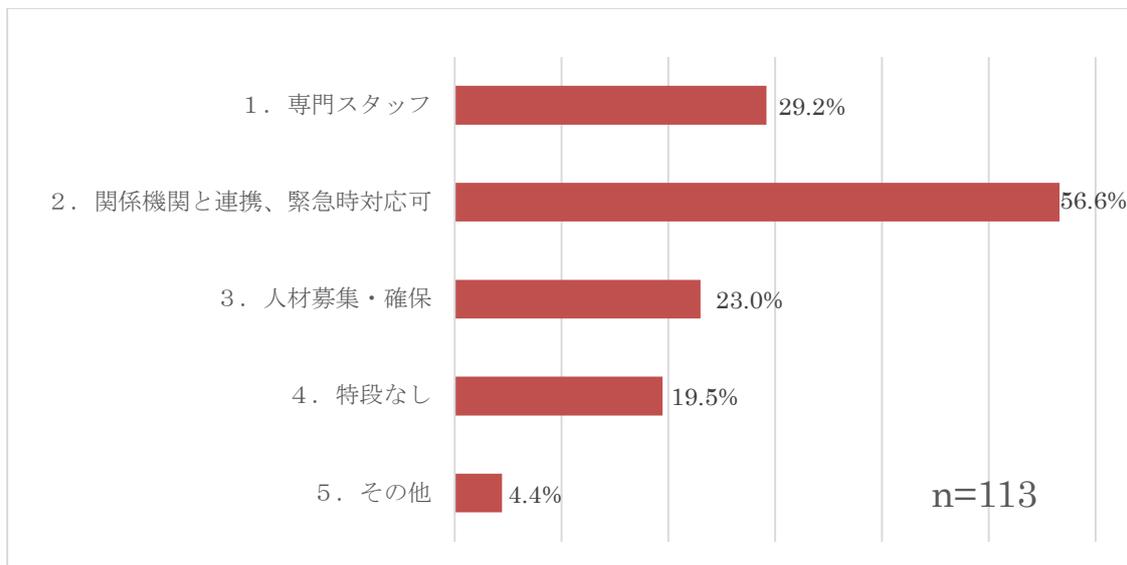
問4 問3の団体・組織とは、どのように関わっていますか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 介護や福祉についての専門知識や情報の提供	29	30.2%
2. 地域の集まりへの参加	32	33.3%
3. 事業所側の催しへの招待(施設内の行事等)	32	33.3%
4. 事業所(施設)内の機能の開放(会議室等)	12	12.5%
5. その他(運営推進会議の委員依頼、中学生の職場体験等の受入)	15	15.6%

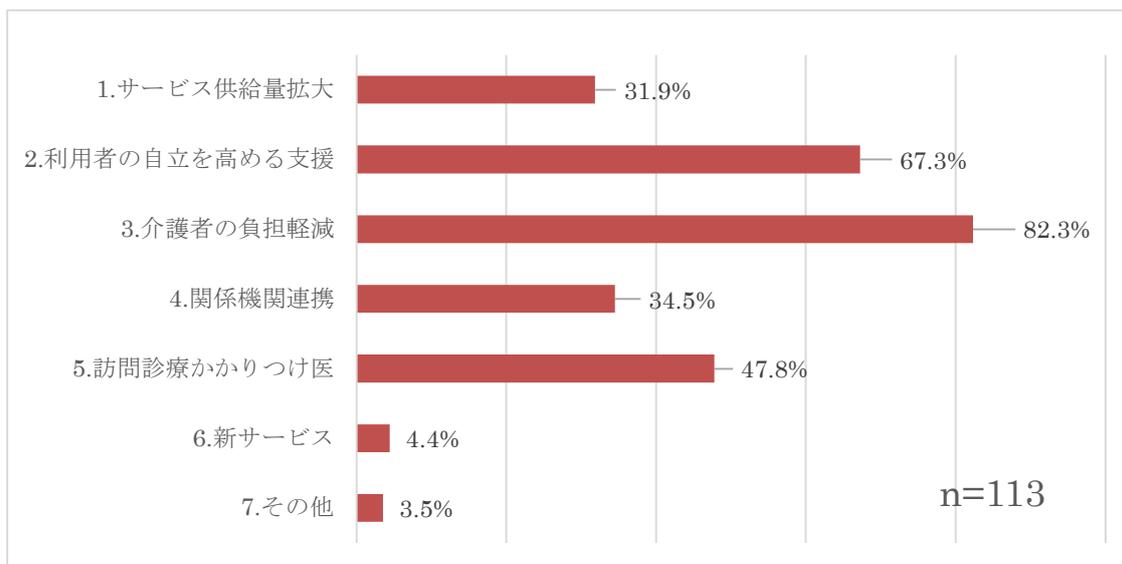
## 2 事業所運営について

問5 貴事業所では、要医療、認知症、障害等を有する利用者に対して、どのような対応を図っていますか(複数選択可)



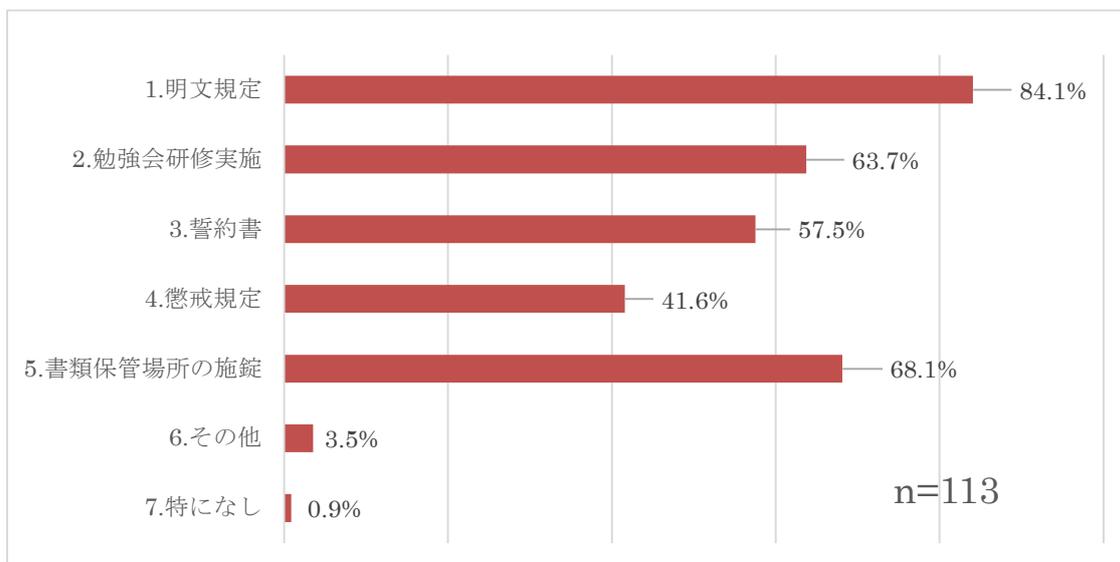
項目	回答数	比率
1. 専門スタッフを配置している	33	29.2%
2. 専門の関係機関と常に連携をとり、緊急時の対応可	64	56.6%
3. 人材の募集・確保を図っている	26	23.0%
4. 特段の対応は図っていない	22	19.5%
5. その他(サービス調整等)	5	4.4%

問6 貴事業所では、要介護者が在宅生活を継続するためにはどのような条件が必要と考えますか(複数選択可)



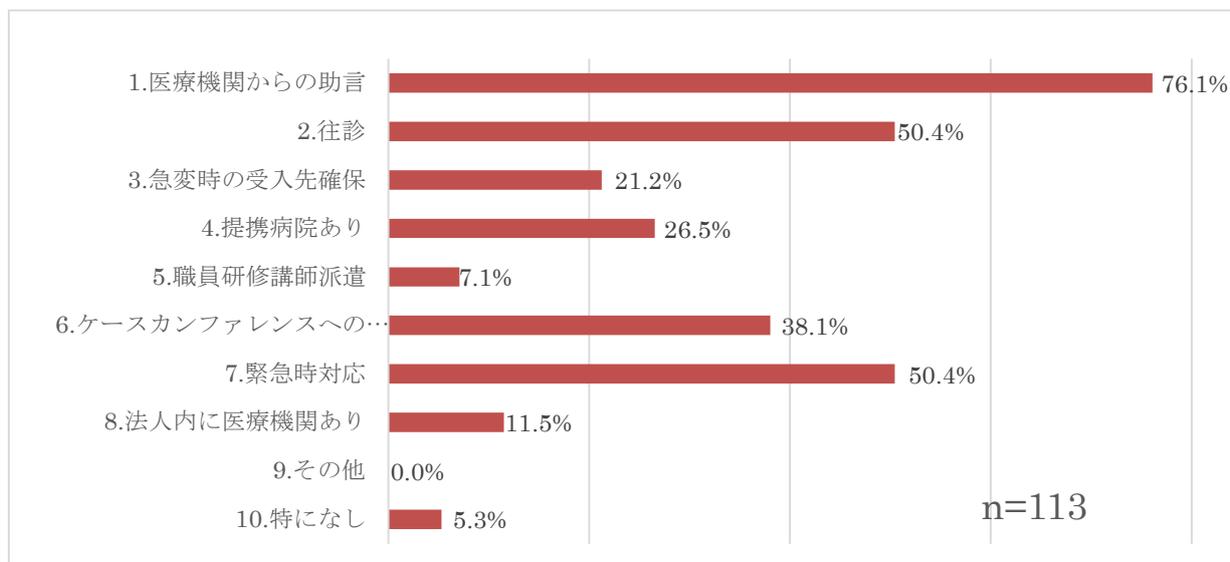
項目	回答数	比率
1. 現行のサービス供給量の拡大	36	31.9%
2. 利用者本人の自立生活志向を高める支援	76	67.3%
3. 介護者の身体的・精神的負担軽減	93	82.3%
4. 地域保健福祉関係機関との連携	39	34.5%
5. 訪問診療可能なかかりつけ医の存在	54	47.8%
6. 新サービスの創設(24時間訪問サービスなど)	5	4.4%
7. その他(市独自の高齢者サービスの拡充、利用者家族の協力等)	4	3.5%

問7 利用者の個人情報に関する守秘義務については、どのような取り扱いをしていますか(複数選択可)



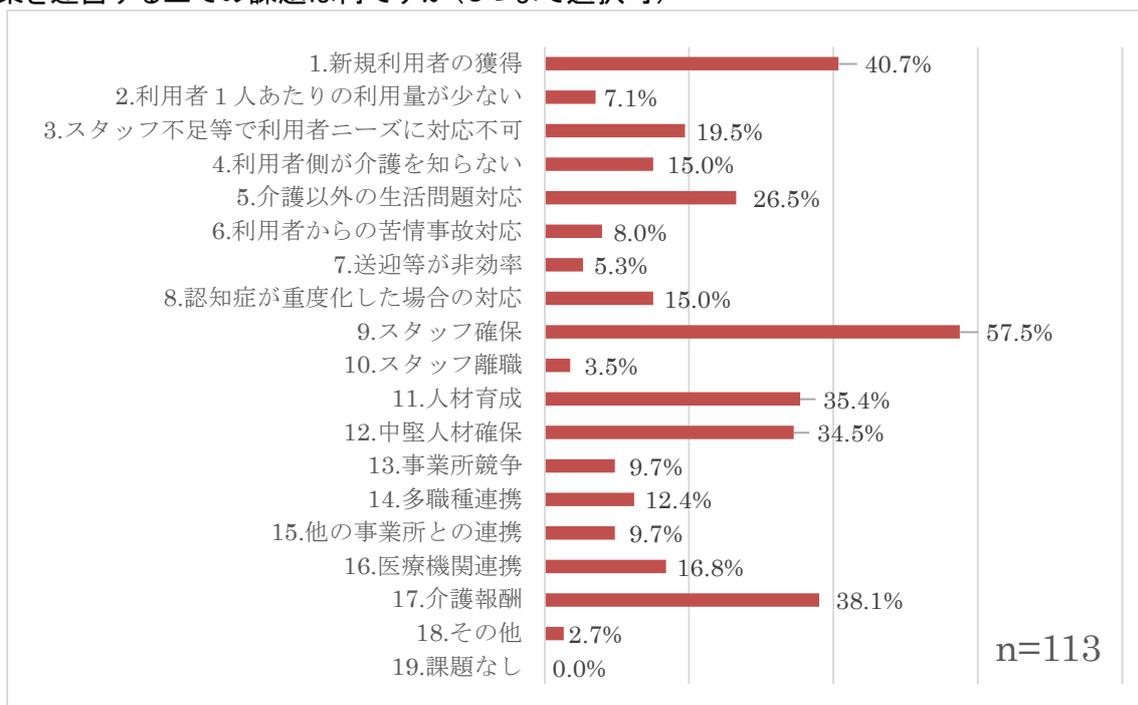
項目	回答数	比率
1. 取り扱いについての明文規程を定めて従業員から利用者へ説明させている	95	84.1%
2. 取り扱いの重要性について従業員向けの勉強会や研修等を実施している	72	63.7%
3. 従業員に対し、守秘義務に関する誓約書を提出させている	65	57.5%
4. 従業員が、守秘義務に違反した場合の懲戒規定を定めている	47	41.6%
5. 個人情報に記載された書類等の保管場所には施錠をしている	77	68.1%
6. その他	4	3.5%
7. 特になし	1	0.9%

問8 医療機関との連携について、貴事業所として取り組んでいることがありますか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている	86	76.1%
2. 往診をしてくれる医師・医療機関がある	57	50.4%
3. 急変時の受入を依頼できる病院を確保している	24	21.2%
4. 提携病院があり、入院を受け入れてもらっている	30	26.5%
5. 職員への研修講師などをお願いしている	8	7.1%
6. ケースカンファレンスへの参加	43	38.1%
7. 緊急時の対応	57	50.4%
8. 法人内で医療機関も経営しており、連携している	13	11.5%
9. その他	0	0.0%
10. 特になし	6	5.3%

問9 事業を運営する上での課題は何ですか(5つまで選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・ 居住系	居宅介 護支援	合計	比率
1. 新規利用者の獲得が困難	9	21	7	9	46	40.7%
2. 利用者1人あたりの利用量が少ない	3	3	1	1	8	7.1%
3. 設備・スタッフなどが不足し量的に利用者のニーズに応えられない	10	5	4	3	22	19.5%
4. 利用者や家族が介護保険制度やサービスをよく理解していない	5	1	4	7	17	15.0%
5. 介護以外の生活問題などへの対応	7	4	1	18	30	26.5%
6. 利用者からの苦情や事故への対応	1	5	1	2	9	8.0%
7. 訪問や送迎が非効率(エリアが広い等)	1	2	1	2	6	5.3%
8. 入居者の認知症が重度化した場合の対応	1	5	7	4	17	15.0%
9. スタッフの確保	18	23	14	10	65	57.5%
10. スタッフが短期間で離職	0	2	2	0	4	3.5%
11. スタッフの人材育成	8	19	9	4	40	35.4%
12. 責任者など中堅人材の確保・育成	10	13	12	4	39	34.5%
13. 他サービス事業所との競合	1	8	1	1	11	9.7%
14. 他職種との連携	4	4	0	6	14	12.4%
15. 他のサービス事業所との連携	4	5	0	2	11	9.7%
16. 医療機関との連携	4	6	2	7	19	16.8%
17. 介護報酬が低い	12	8	11	12	43	38.1%
18. その他(アンケート、ネットでの調査が多すぎる等)	0	0	1	2	3	2.7%
19. 特に課題はない	0	0	0	0	0	0.0%

問10 令和5年4月(1か月)のサービス利用者数をご記入ください(施設・居住系サービスは回答

不要) ※集計中

### 3 人材の確保・育成について

問11 貴事業所の職員数についておたずねします

雇用形態	市内在住	市外在住	合計
正規職員(男性)	123人	86人	209人
正規職員(女性)	456人	289人	745人
非正規職員(男性)	52人	14人	66人
非正規職員(女性)	350人	105人	455人
合計	981人	494人	1,475人

\* 他のサービス事業所と兼務している場合は、主に勤務する事業所でカウントしてください。

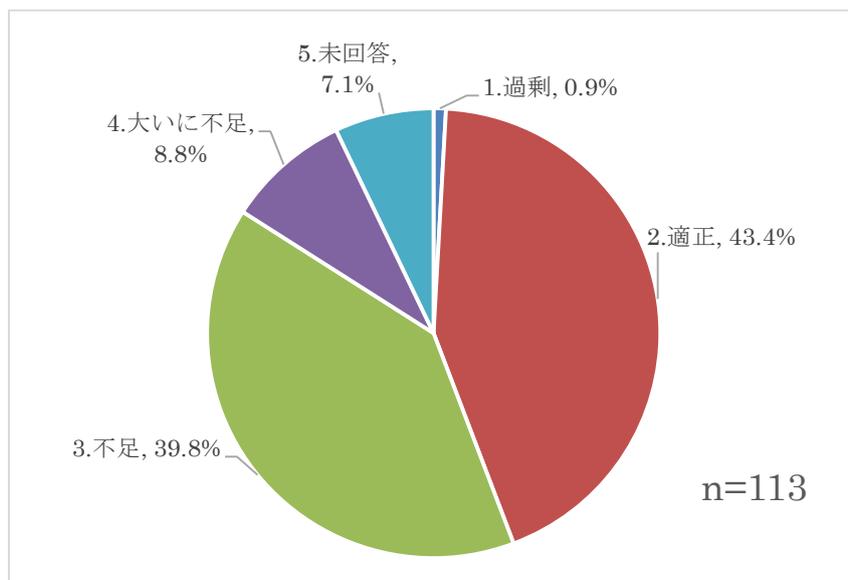
問12 貴事業所の職員の年齢構成についておたずねします

雇用形態	～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代～	合計
正規職員(男性)	27人	48人	50人	45人	45人	215人
正規職員(女性)	74人	119人	140人	279人	126人	738人
非正規職員(男性)	8人	5人	4人	5人	44人	66人
非正規職員(女性)	11人	46人	78人	99人	222人	456人
合計	120人	218人	272人	428人	437人	1,475人

問13 貴事業所の職員の就労年数についておたずねします

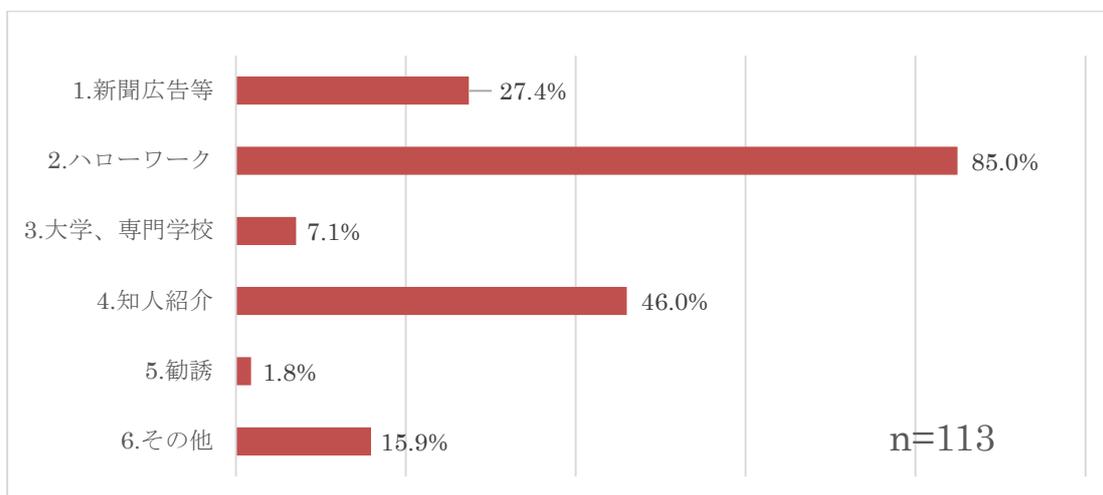
雇用形態	1年未満	3年未満	5年未満	10年未満	15年未満	15年以上	合計
正規職員(男性)	29人	41人	22人	49人	31人	33人	205人
正規職員(女性)	84人	130人	96人	167人	135人	136人	748人
非正規職員(男性)	17人	14人	11人	18人	6人	1人	67人
非正規職員(女性)	67人	87人	61人	103人	67人	70人	455人
合計	197人	272人	190人	337人	239人	240人	1,475人

問14 貴事業所の職員の過不足状況についておたずねします(1つを選択)



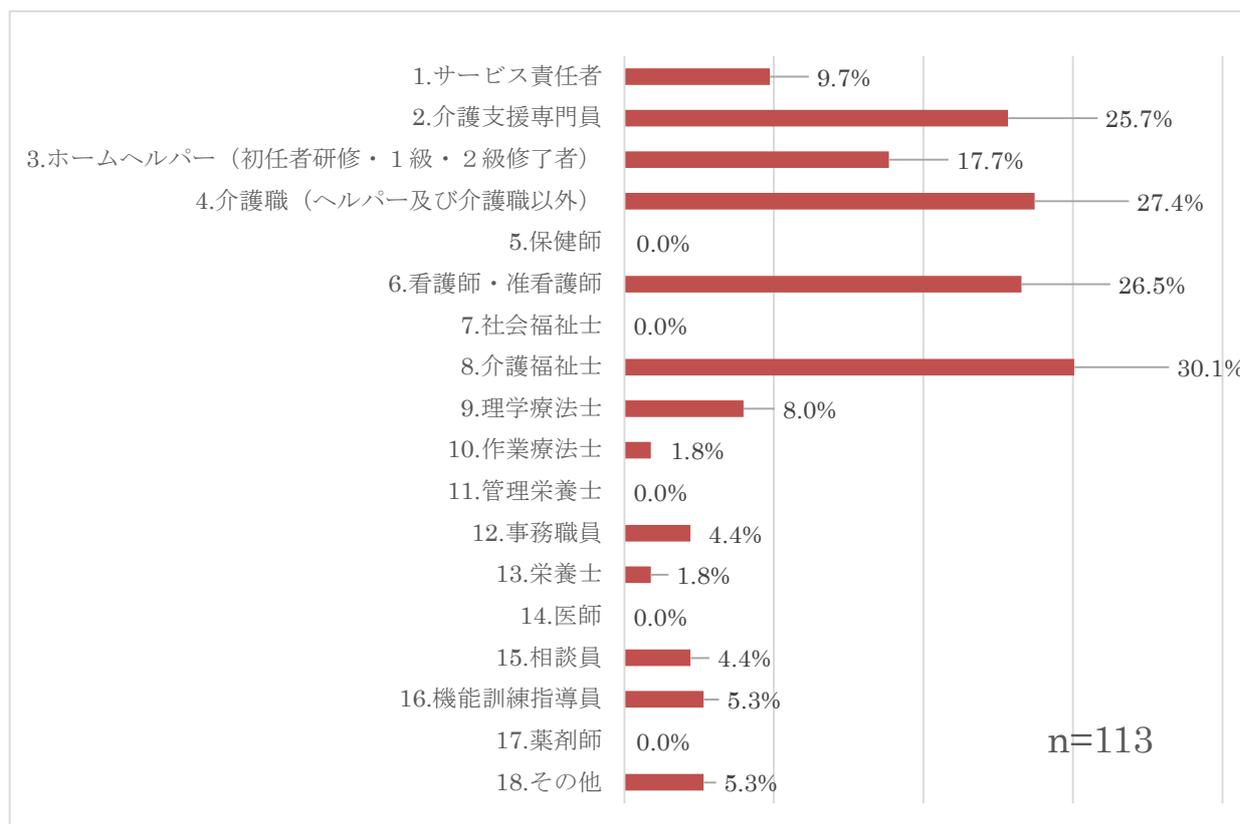
項目	回答数	構成比
1. 過剰	1	0.9%
2. 適正	49	43.4%
3. 不足	45	39.8%
4. 大いに不足	10	8.8%
未回答	8	7.1%

問15 貴事業所では、介護人材の確保については、どのように取り組まれていますか(複数選択可)



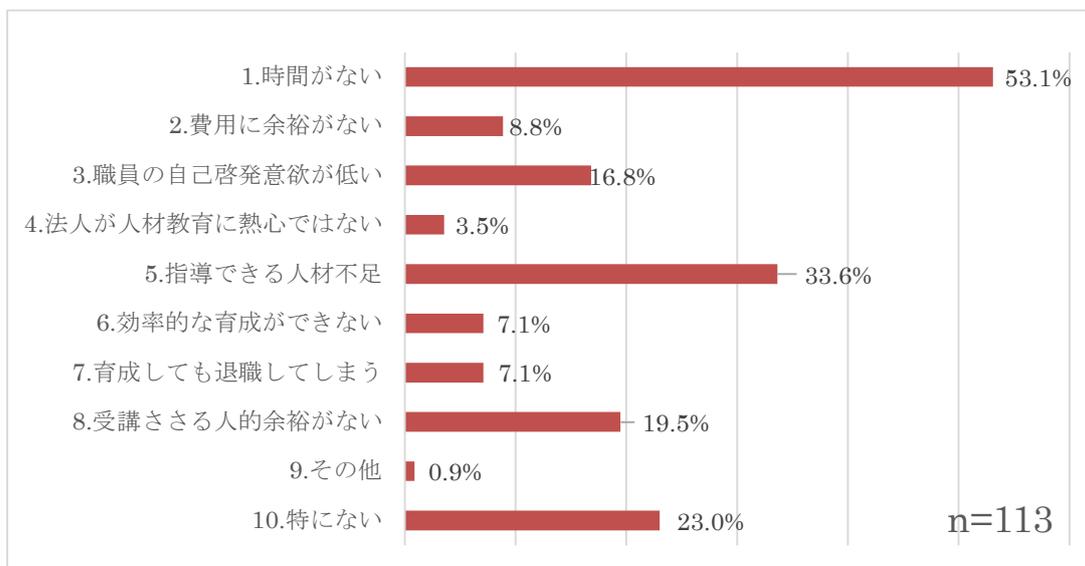
項目	回答数	比率
1. 新聞広告等に求人募集を出す	31	27.4%
2. ハローワークに求人募集を出す	96	85.0%
3. 大学、専門学校等に求人募集を出す	8	7.1%
4. 知人等関係者からの紹介	52	46.0%
5. 他事業所や施設の職員などを勧誘	2	1.8%
6. その他(人材紹介、ホームページなどでの公募、退職者への声掛け)	18	15.9%

問16 貴事業所において、特に不足する職種は何ですか(複数選択可)



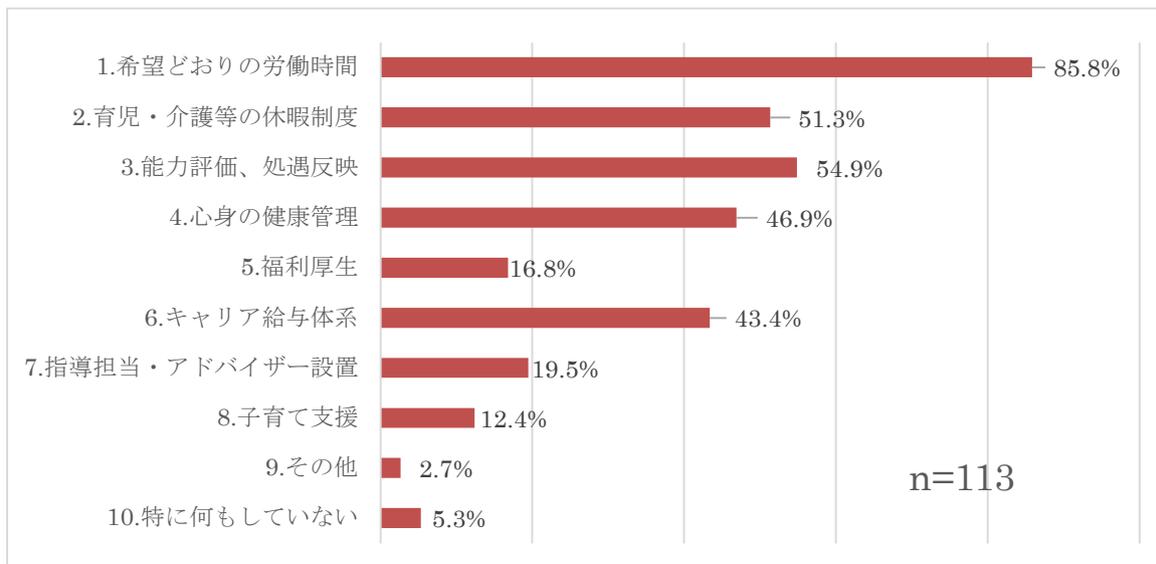
項目	回答数	比率
1. サービス提供責任者	11	9.7%
2. 介護支援専門員	29	25.7%
3. ホームヘルパー(初任者研修・1級・2級修了者)	20	17.7%
4. 介護職(ヘルパー及び介護福祉士以外)	31	27.4%
5. 保健師	0	0.0%
6. 看護師・准看護師	30	26.5%
7. 社会福祉士	0	0.0%
8. 介護福祉士	34	30.1%
9. 理学療法士	9	8.0%
10. 作業療法士	2	1.8%
11. 管理栄養士	0	0.0%
12. 事務職員	5	4.4%
13. 栄養士	2	1.8%
14. 医師	0	0.0%
15. 相談員	5	4.4%
16. 機能訓練指導員	6	5.3%
17. 薬剤師	0	0.0%
18. その他(運転手)	6	5.3%

問17 職員の研修・教育等に関して困っていることは何ですか(3つまで選択可)



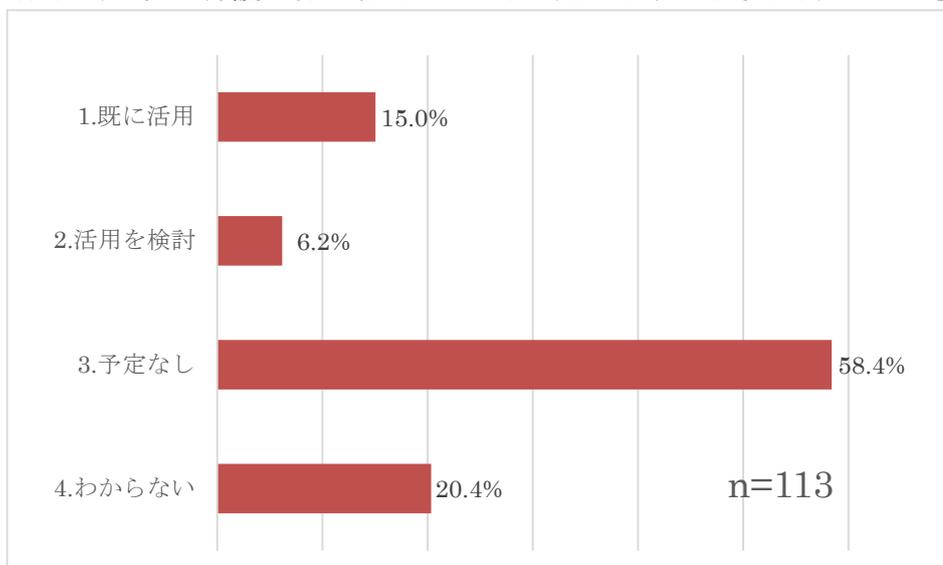
項目	回答数	比率
1. 人材育成のための時間がない	60	53.1%
2. 人材育成のための費用に余裕がない	10	8.8%
3. 職員の自己啓発への意欲が低い	19	16.8%
4. 事業者や法人が人材教育に熱心ではない	4	3.5%
5. 指導をできる人材が少ない、または、いない	38	33.6%
6. 採用時期が別々で効率的な育成ができない	8	7.1%
7. 育成してもすぐに辞めてしまう	8	7.1%
8. 研修を受講させる人的な余裕がない	22	19.5%
9. その他(研修希望者が少なく、希望者が限られる)	1	0.9%
10. 特にな	26	23.0%

問18 職員の早期離職防止や定着促進のためにどのような方策をとっていますか(複数選択可)



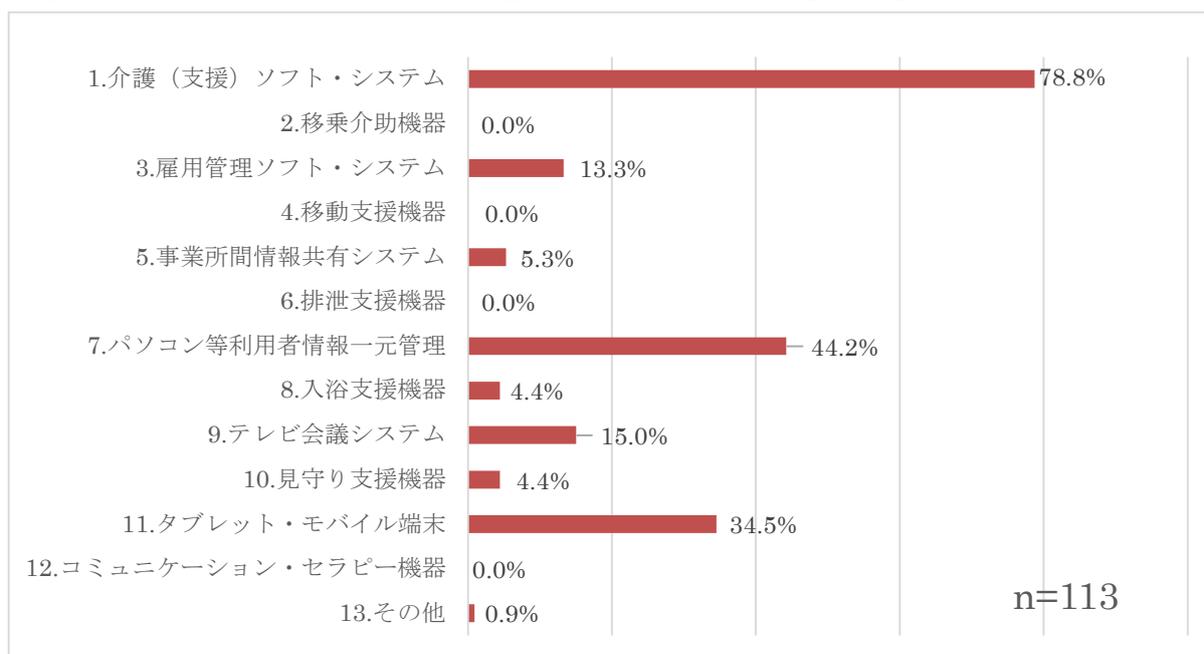
項目	回答数	比率
1. 労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	97	85.8%
2. 育児・介護等の休暇制度の活用を奨励している	58	51.3%
3. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	62	54.9%
4. 心身の健康管理に力を入れている	53	46.9%
5. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている	19	16.8%
6. キャリアに応じた給与体系を整備している	49	43.4%
7. 新人の指導担当・アドバイザーを置いている	22	19.5%
8. 子育て支援(託児所を設ける、保育費用の助成など)	14	12.4%
9. その他(リモートや有給の活用等)	3	2.7%
10. 特に何もしていない	6	5.3%

問19 貴事業所では、外国人介護人材の活用については、どのようにお考えですか(1つを選択可)



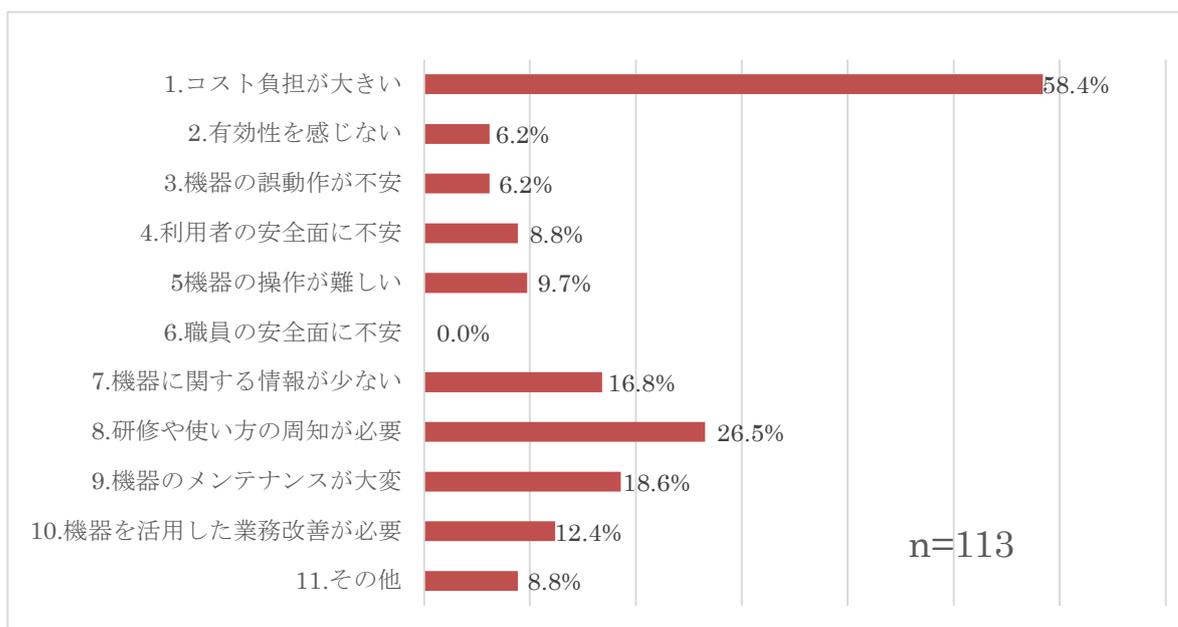
項目	回答数	比率
1. 既に活用している	17	15.0%
2. 活用を検討している	7	6.2%
3. 活用の予定はない	66	58.4%
4. わからない	23	20.4%

問20 貴事業所で活用している、ICT機器や介護ロボットはありますか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 介護(支援)ソフト・システム	89	78.8%
2. 移乗介助機器	0	0.0%
3. 雇用管理ソフト・システム	15	13.3%
4. 移動支援機器	0	0.0%
5. 事業者間情報共有システム	6	5.3%
6. 排泄支援機器	0	0.0%
7. パソコン等による利用者情報の一元管理	50	44.2%
8. 入浴支援機器	5	4.4%
9. テレビ会議システム	17	15.0%
10. 見守り支援機器	5	4.4%
11. タブレット端末・モバイル端末	39	34.5%
12. コミュニケーション・セラピー機器	0	0.0%
13. その他	1	0.9%

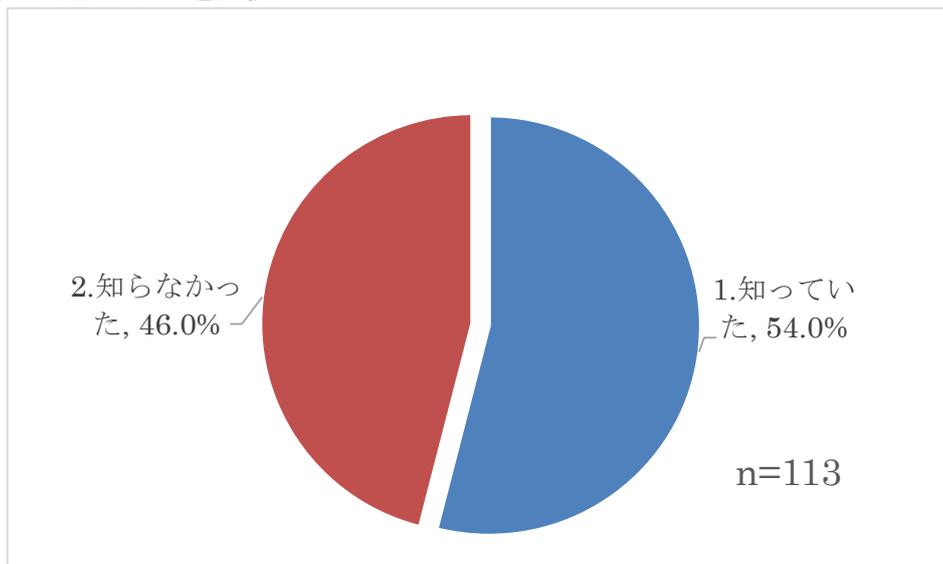
問21 ICT機器や介護ロボットを導入して課題となったこと、もしくは ICT機器や介護ロボットを導入していない理由は何ですか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 導入・運用に関するコスト負担が大きい	66	58.4%
2. 有効性を感じない(期待できない)	7	6.2%
3. 機器の誤作動が不安	7	6.2%
4. 利用者の安全面に不安	10	8.8%
5. 機器の操作が難しい	11	9.7%
6. 職員の安全面に不安	0	0.0%
7. 機器に関する情報が少ない	19	16.8%
8. 研修や使い方の周知が必要	30	26.5%
9. 機器のメンテナンスが大変	21	18.6%
10. 機器を活用した業務改善が必要	14	12.4%
11. その他(使いこなせる職員が少ない、導入検討中等)	10	8.8%

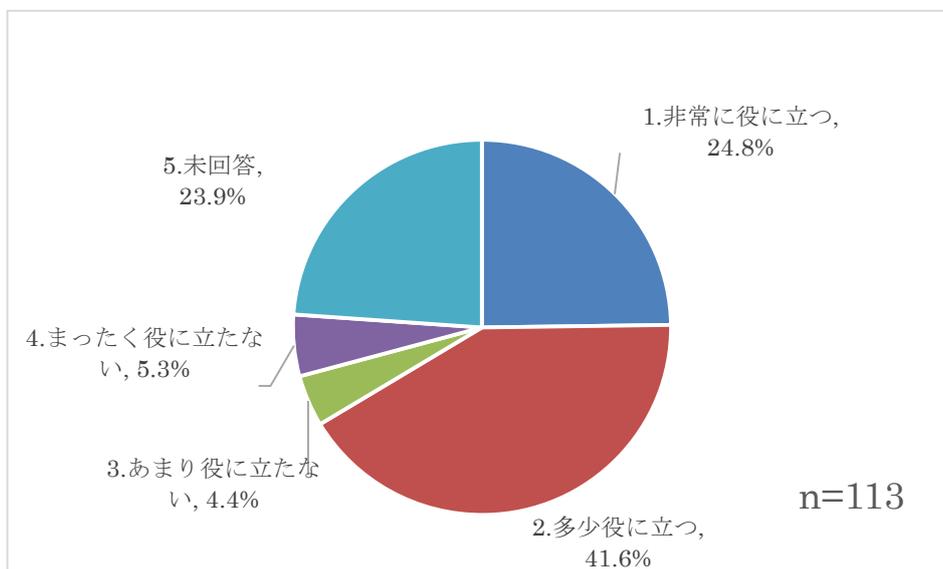
問22 令和4年度から銚子市介護職員初任者研修等費用補助金を支給していますが、この事業をご存知でしたか

(1)当該事業をご存知ですか(1つを選択)



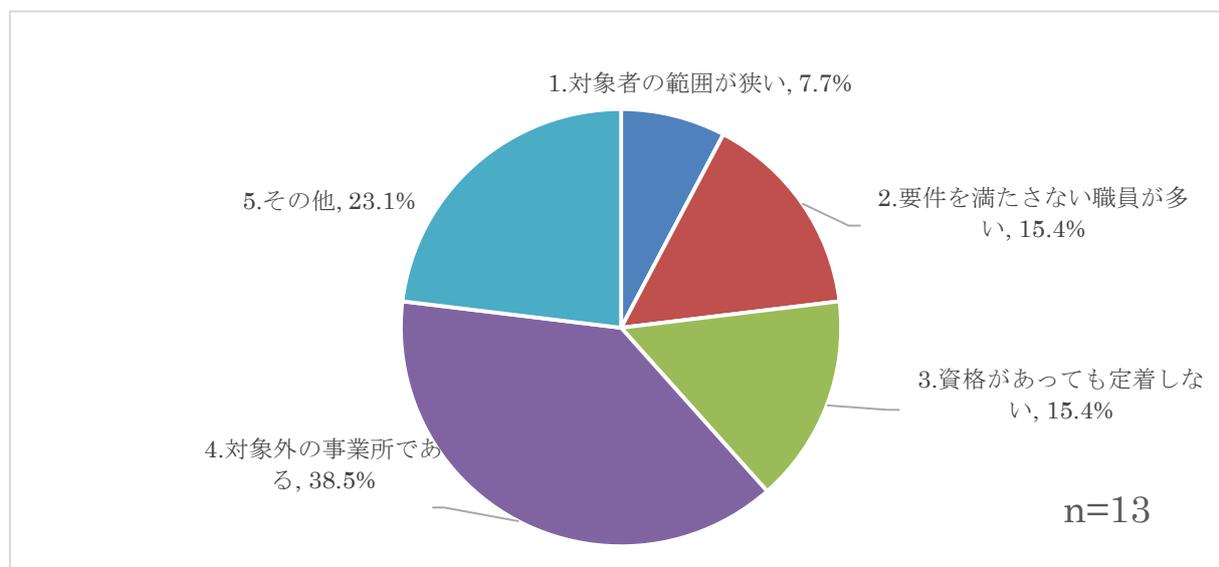
項目	回答数	比率
1. 知っていた	61	54.0%
2. 知らなかった	52	46.0%

(2)介護人材の確保に役に立つと思いますか(1つを選択)



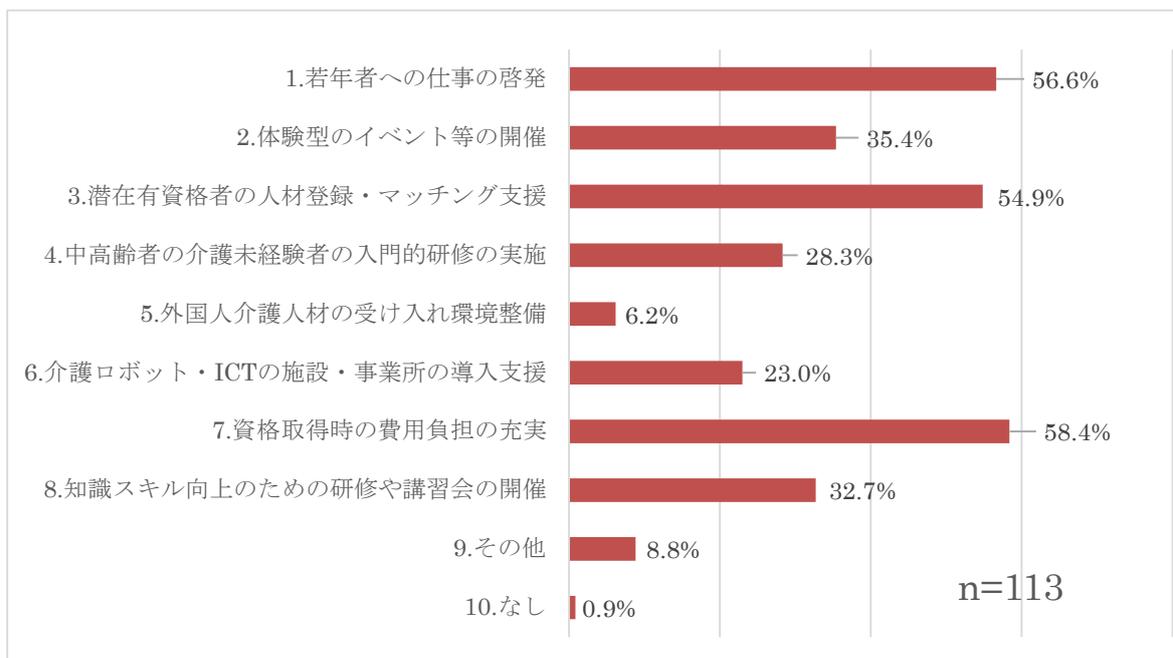
項目	回答数	比率
1. 非常に役に立つ	28	24.8%
2. 多少役に立つ	47	41.6%
3. あまり役に立たない	5	4.4%
4. まったく役に立たない	6	5.3%

(3)役に立たない理由は何ですか(複数選択可)※(2)で3. 4. を選択した時に回答



項目	回答数	比率
1. 対象者の範囲が狭い	1	7.7%
2. 要件を満たさない職員が多い	2	15.4%
3. 資格があっても定着しない	2	15.4%
4. 対象外の事業所である	5	38.5%
5. その他(実務者研修のニーズが多い、他の助成制度より低額)	3	23.1%

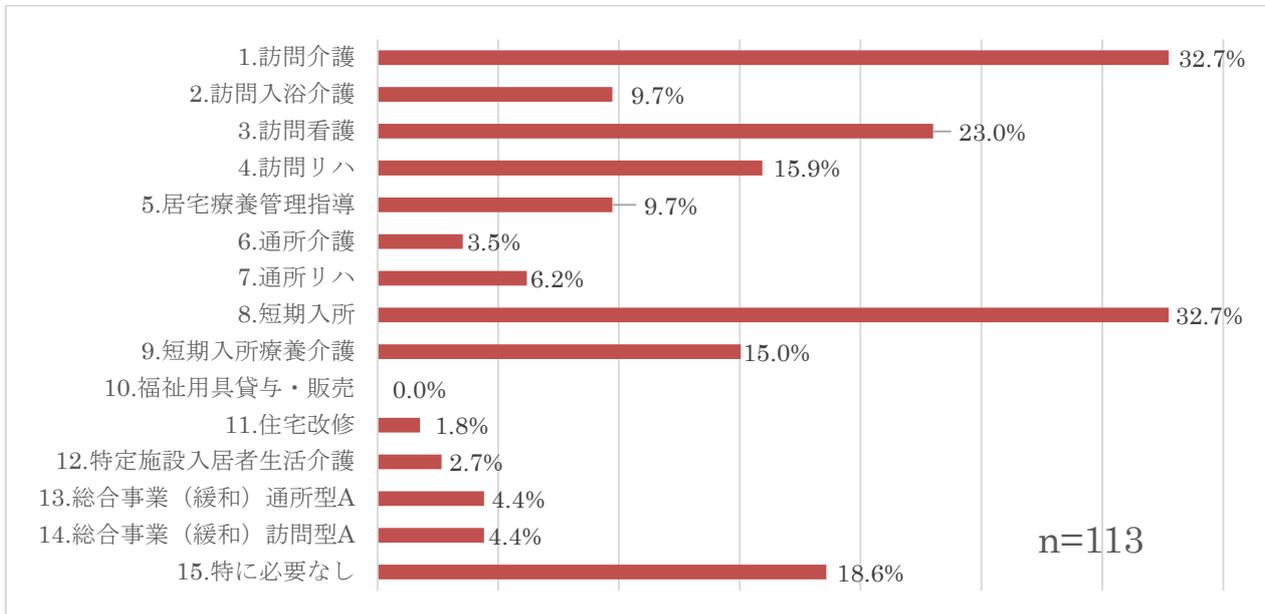
問23 介護人材の確保・定着・育成のために行政(国・県・市)に取り組んで欲しいことは何ですか(複数選択可)



項目	回答数	比率
1. 若年者(小学生～大学生等)への介護に関する仕事の啓発	64	56.6%
2. 介護を知るための体験型のイベント等の開催	40	35.4%
3. 潜在(現在働いていない)有資格者の人材登録、マッチング支援	62	54.9%
4. 中高年齢者等の介護未経験者に対する入門的研修の実施	32	28.3%
5. 外国人介護人材の受け入れ環境整備の支援	7	6.2%
6. 介護ロボット・ICT の介護施設・事業所への導入支援	26	23.0%
7. 資格取得時の費用負担の充実(介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修以外にも拡大)	66	58.4%
8. 知識やスキル向上のための研修や講習会の開催	37	32.7%
9. その他(介護報酬の増額、人員基準の緩和、ケアマネ更新研修のあり方等)	10	8.8%
10. なし	1	0.9%

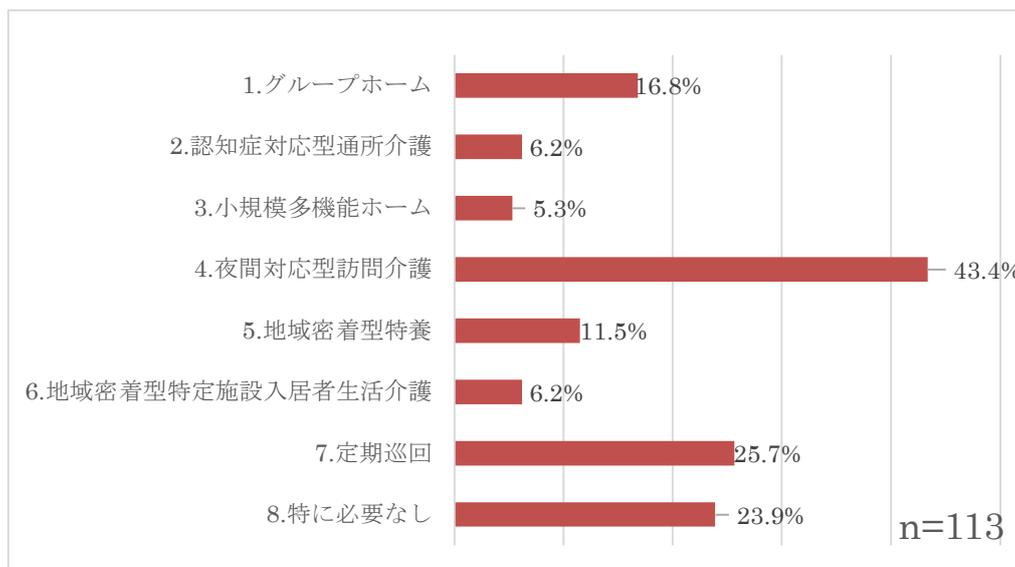
## 4 地域で不足するサービスについて

問24 居宅サービスのうち銚子市で、今後さらに整備が必要(現在不足している)と思われるサービスはどれですか(複数選択可)



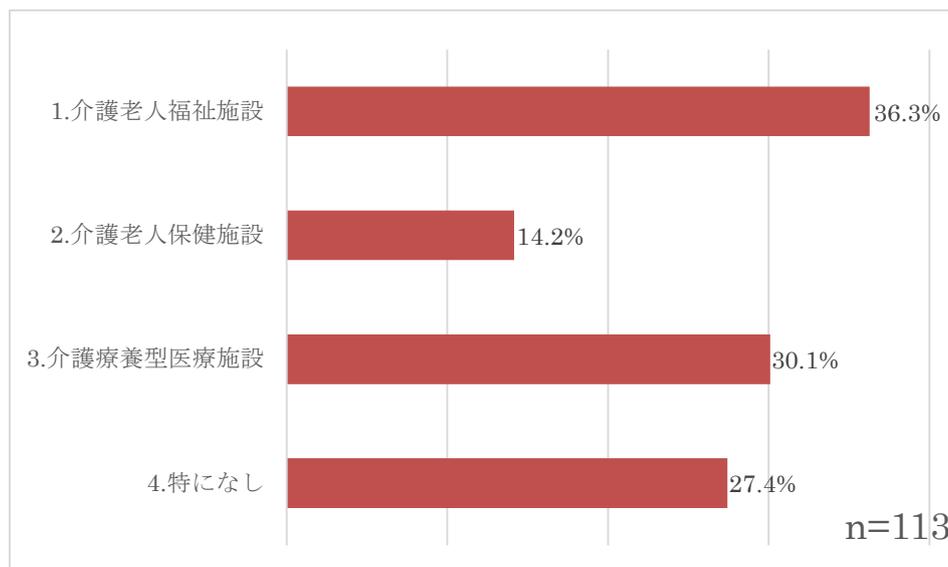
項目	回答数	比率
1. (介護予防)訪問介護	37	32.7%
2. (介護予防)訪問入浴介護	11	9.7%
3. (介護予防)訪問看護	26	23.0%
4. (介護予防)訪問リハビリテーション	18	15.9%
5. (介護予防)居宅療養管理指導	11	9.7%
6. (介護予防)通所介護	4	3.5%
7. (介護予防)通所リハビリテーション	7	6.2%
8. (介護予防)短期入所生活介護	37	32.7%
9. (介護予防)短期入所療養介護	17	15.0%
10. (介護予防)福祉用具貸与・販売	0	0.0%
11. (介護予防)住宅改修	2	1.8%
12. (介護予防)特定施設入居者生活介護	3	2.7%
13. 総合事業(緩和サービス)通所型A	5	4.4%
14. 総合事業(緩和サービス)訪問型A	5	4.4%
15. 特に必要ない	21	18.6%

問25 地域密着型サービスのうち銚子市で、今後さらに整備が必要(現在不足している)と思われるサービスはどれですか(複数選択可)



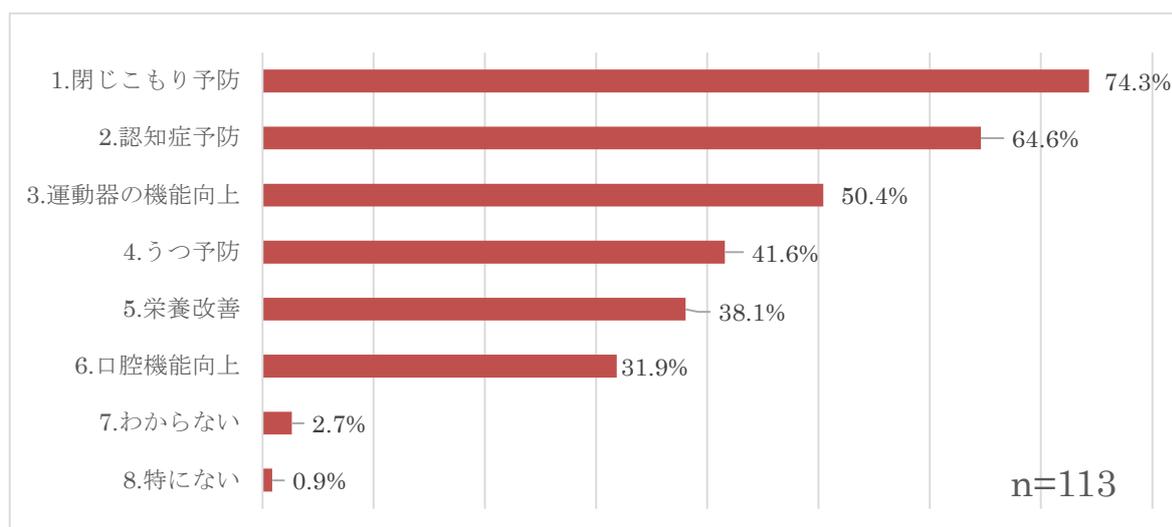
項目	回答数	比率
1. (介護予防)認知症対応型共同生活介護	19	16.8%
2. (介護予防)認知症対応型通所介護	7	6.2%
3. (介護予防)小規模多機能型居宅介護	6	5.3%
4. 夜間対応型訪問介護	49	43.4%
5. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	13	11.5%
6. 地域密着型特定施設入居者生活介護	7	6.2%
7. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	29	25.7%
8. 特に必要はない	27	23.9%

問26 施設サービスのうち銚子市で、今後さらに整備が必要(現在不足している)と思われるサービスはどれですか(複数選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・ 居住系	居宅介 護支援	合計	比率
1. 介護老人福祉施設	12	13	4	12	41	36.3%
2. 介護老人保健施設	7	4	1	4	16	14.2%
3. 介護療養型医療施設・介護医療院	7	12	7	8	34	30.1%
4. 特に必要はない	4	8	12	7	31	27.4%

問27 今後、充実させるべきだと思う介護予防事業はどれですか(複数選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・ 居住系	居宅介 護支援	合計	比率
1. 閉じこもり予防	20	25	17	22	84	74.3%
2. 認知症予防	18	24	14	17	73	64.6%
3. 運動器の機能向上	12	23	9	13	57	50.4%
4. うつ予防	13	14	8	12	47	41.6%
5. 栄養改善	15	12	9	7	43	38.1%
6. 口腔機能向上	10	10	8	8	36	31.9%
7. わからない	1	0	2	0	3	2.7%
8. 特にない	0	0	0	1	1	0.9%

## 5 新規参入意向について

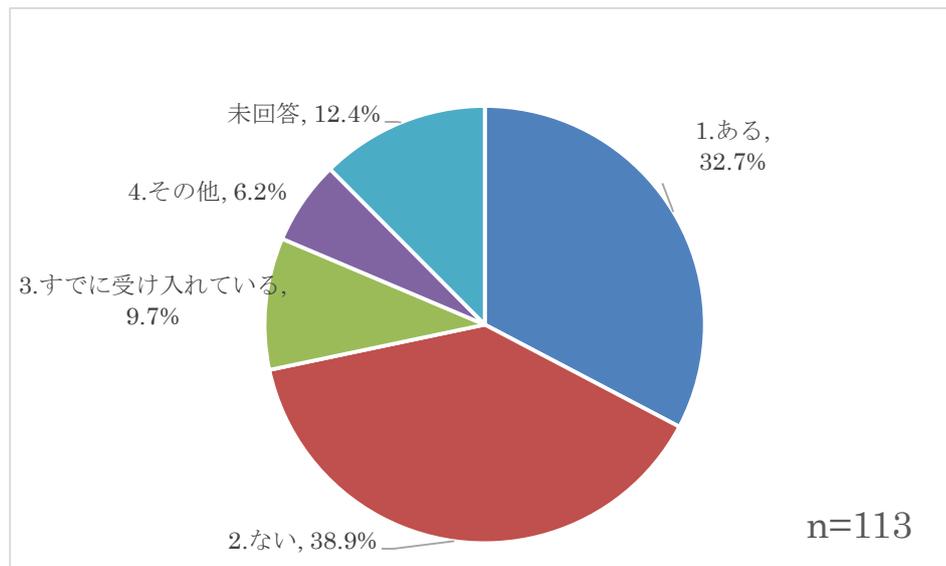
問28 第9期介護保険事業計画期間(令和6年度～令和8年度)に、新たな事業所を開設する意向がありますか(1つを選択)

項目	回答数
1. ある	0
2. ない	73
3. わからない	35
未回答	5
合計	113

問27 参入意向があるサービス種類等についておたずねします。

介護保険サービスのみへの参入意向があるとの回答が0

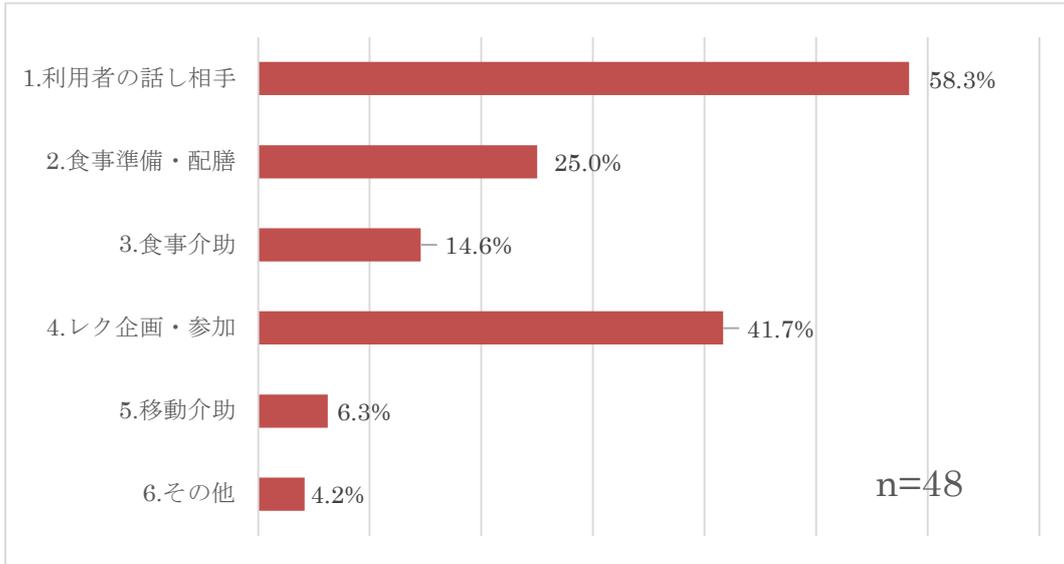
問28 介護分野へ元気な高齢者等が参入し介護人材を確保していくため、また、高齢者の社会参加・フレイル予防対策に有効と思われることから、有償ボランティア制度がありますが、高齢者ボランティアを受け入れる意思はありますか。



項目	回答数	構成比
1. ある	37	32.7%
2. ない	44	38.9%
3. 実施済み	11	9.7%
未回答	7	6.2%

**【問30で「1. ある」「3. すでに受け入れている」と答えた事業所におたずねします】**

問31 どのような用務を頼みたい(頼んでいる)と考えますか。(複数選択可)



項目	訪問系	通所系	施設・ 居住系	居宅介護 支援	合計	比率
1. 利用者のお話し相手	4	12	9	3	28	58.3%
2. 食事の準備・配膳手伝い	2	5	5	0	12	25.0%
3. 食事の介助(見守り)	2	3	2	0	7	14.6%
4. レク企画・参加	0	8	10	2	20	41.7%
5. 移動介助(見守り)	1	2	0	0	3	6.3%
6. その他(清掃等)	1	0	1	0	2	4.2%